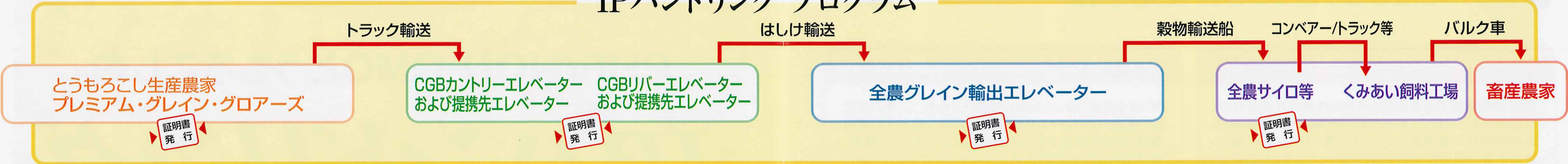


全農グループでは、消費者のニーズを的確にとらえ、遺伝子組み換えとうもろこしを使わない、徹底した分別管理による配合飼料の供給システムを確立しました。



## IPハンドリング プログラム



### ● 穀物生産者 (生産農家)

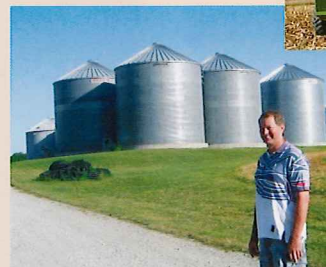
コンソリディッド・グレイン・アンド・バージ社 (CGB) が組織する約2,000戸の穀物生産者 (プレミアム・グレイン・グロアーズ) 等が種子の選定、栽培、収穫にいたる生産管理および収穫後の保管管理を行います。プレミアム・グレイン・グロアーズのメンバーには認定証が発行されます。



CGBが組織するプレミアム・グレイン・グロアーズのメンバーが、マニュアルにもとづきIPハンドリングプログラムを実践



農家での収穫風景



農家のサイロビンでも分別管理を実施



プレミアム・グレイン・グロアーズ研修会

### ● CGBカントリーエレベーター リバーエレベーター

輸送トラックで持ち込まれたとうもろこしはトラックごとにサンプルを採取し、検査を行います。IP管理による保管後、はしけに積み込まれる際、はしけごとにサンプルを採取、GMO検査およびPHF対象農薬検査のため、検査機関に送付されます。ミシシッピー川を下りニューオリンズの全農グレイン (ZGC) エレベーターに輸送します。



適切なIP管理により品質を維持しながら保管



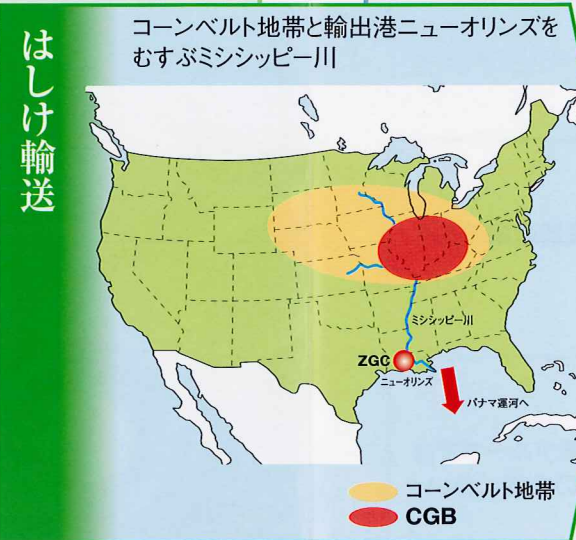
品種毎に色カードでデリバリー管理



CGBネーブズエレベーターの外観



はしけに積込む際もサンプル採取が行われ、分析機関に送付される。ミシシッピー川を下りZGCへ



### ● 全農グレイン

米国農務省穀物検査官によるサンプル採取、品質検査・輸出検査を受けます。さらに分析機関にサンプルを送付、ここでもGMOおよびPHF検査が行われます。大型輸送船の全ての船倉がきちんと清掃されているか米国農務省穀物検査局が検査し、合格後に船積みします。船倉単位またはセパレーションの使用により、混入のないよう細心の注意を払いながら日本へと運ばれます。



全農グレインの外観



ここでも受入時にサンプルを採取、品質・輸出検査を実施



中央制御室での分別管理の徹底

サイロでは細部にわたるクリーニングを実施



### ● 全農サイロ等・くみあい飼料

全農サイロ等では搬入ラインから荷下ろしし、分別保管します。搬入・出荷の際には空運転によるラインのクリーニングを行います。くみあい飼料工場でもラインのクリーニング後専用タンクに搬入します。全製造ラインをクリーニングしてから、きめ細かな工程管理により配合飼料が生産されます。サンプルを採取、品質検査も行っています。専用タンクに保管後、原則として専用車両によって農家へと配送されます。前の配送と銘柄が異なる場合はクリーニングを徹底するなど、万全の態勢で出荷されます。



大型外航船 (パナマックス等) で日本の原料基地へ輸送



一般原料保管ビンと区別して分別管理。搬入時、出庫時ともラインのクリーニングを実施



荷受け時の検査。サンプルを採取しさらに品質をチェック



クリーニングされたラインで配合飼料を製造。専用タンクに保管後、専用車両で畜産農家へ配送